

「最後を最高の体育大会」にするために…

最後の体育大会に向けて、いよいよ動き出しました。ぜひ、1人ひとりにとって、「最後を最高の体育大会」にしてほしいと思います。そのための第1歩としていいスタートが切れました。

それを感じるのは、団リーダー決めの姿からです。団リーダーになろうと日常から努力をし続ける人、団リーダーに出ることを決めて努力を始めた人、誰も立候補者が出ない状況を見て決意を決めて出た人…様々な思いや姿を経て団リーダーが決まりました。団リーダーは学級全員の中から、男子2名、女子2名しかなることができません、逆に言えば、残りの男子14(13)名、女子16名は役につかないのです。そんな中、学校や学級のためにという「利他の心」をもって団リーダーに立候補した人たちの「心の強さ」を頼もしく思います。

19日には、結団式が行われます。結団式では、団リーダーが思いを語ったり、思いを揃えるために声出しをしたりします。きびきびした動きや大きな声などで団をリードし、自分たちだけではなく、登龍中にとっても「最高の体育大会」に近づけていきましょう。

イメージではなく、正しい情報をもとに進路選択を

先日、進路説明会がありました。今回は全部で6つの高等学校の先生に来ていただき、各々の学校の特色等について話を聞きました。普通科以外の公立高校では、どのような学科があるのか、どのようなカリキュラムが組まれているのかなど、知ることができました。実技科でも進学が増えていること、7割を越えている学校もあることなど初めて知ったことも多くあ



りました。また、私立高校では、私立高校ならではの手厚さや独自の校風についてもいろいろ聞くことが

保護者の皆様へ

進路説明会へのご参加ありがとうございました。イメージではなく、正しい情報で進路選択を行っていきたいです。夏の高校見学の希望調査については学校への提出期限にご協力いただきありがとうございました。ただ、私立高校は保護者の申し込みになっています。確実な申し込みをよろしくお願いします。

また、7月には3者懇談があります。進路についてや高校見学についてなど、何か不安な事があれば、懇談で担任にご相談下さい。

できました。今は学習して力を付けながら、自分自身を知り、自分の視野を広げる時期です。

今回の話を聞いて、もう少し話を聞いてみたいと思ったところがあれば、ぜひ自分の目で見てきてほしいと思います。「百聞は一見に如かず」です。

岐阜新聞「高校入試対策問題集」希望者販売のお知らせ

岐阜新聞より、高校入試対策問題集の案内が届きました。案内チラシと集金封筒を本日配達させていただきましたので、お子さんとよく話し合ってください、購入を希望される方はご購入ください。販売方法は下記の通りです。

日時：7月4日（火）7：45～8：05

場所：体育館入口前

- ・注文袋に必要事項を記入し、お金を入れて時間内に提出してください。（生徒）
- ・問題集が届き次第配付します。

※当日に提出できなかった場合は、後日注文袋を担任または村山まで提出してください。

また、夏休みが終われば、休み時間や放課後を使って団や学級の練習計画を立てたり、団の顔として団の結果の責任を問われ、練習でも指示を出したり、時には厳しいことを言ったりしなければいけません。

そこで問われるのが「利他の心」です。それは、全校で考えた「こんな人に団リーダーになってほしい」と考えたものにも表れています。

自分のことよりも、仲間や学級・全校のために動ける人が求められているのです。そして、それは体育大会の練習の場面だけではなく、日常の姿としても求められています。

そんな団リーダーに各クラス2名ずつ以上が立候補し、各クラスで選ばれました。なかには、「本当は・・・」という思いの人もいたはずですが、それでも、「このメンバーなら自分がでなければ・・・」という利他の心を優先させて出てくれたのです。リーダーが見せてくれた「利他の心」、それに応えて動くことも「利他の心」です。そんな「利他の心」にあふれた3年生が引っ張っていけば、体育大会の成功は確実です。勝ち負けだけではなく、こんな成長があったと胸を張って言える体育大会になるはずですが、まずは、結団式。団リーダーを中心に、各団をまとめる動きを楽しみにしています。

団リーダーの条件(生徒会より)

- ①まとめる力のある人・・・仲間の意見を聞ける
- ②責任感のある人・・・学級の失敗を自分事として捉える
- ③手本となる人・・・当たり前のことを当たり前に行える
- ④仲間を思いやれる人・・・前向きな声かけができる